



2020年度 「第19回 日本臨床工学技士教育研究会」

テーマ 臨床工学技士育成における臨床側からの要望と養成校側からの現状 ～臨床の立場から、～養成校の立場から～

臨床実習担当者、養成校教員、メーカー等の教育担当者、学生教育に興味のある方

タスクシフト・シフティングを見据えながら新しい業務領域として整備が進んでいます。そこで(公社)日本臨床工学技士会よりタスクシフト・シフティングの進捗と方向性をご講話していただき臨床における業務整理の在り方などを模索したいと思います。更に、臨床側からとして当技士会主催の心臓カテーテル・内視鏡関連の業務検討委員会より臨床実習に対する事前準備や、就職に際しての必要知識と業務の展望をご講話いただき臨床及び教育領域の皆様と共有したいと考えています。

また、養成校側からも医療技術の進歩に対する新しい業務領域に追従するための教育現場の取り組みを講話していただき臨床領域と教育領域との意思統一を図る一助なることを期待しております。

尚、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、対面式セミナーよりZoomを使用したオンライン研修会へと開催方法が変更となりました。本研究会の趣旨をご理解いただき、積極的な参加をお願い致します。

■開催概要

- ◆会 期 : 2020年11月14日(土) 13:00～16:30
- ◆開催方法 : Zoomを使用したオンライン研修会
- ◆参加定員 : 80名
- ◆研究会参加費 : 3,000円
- ◆申込期間 : 2020年10月1日(木)～15日(木)
- ◆申込方法 : 当会会員情報システム“e-プリバド”よりお申し込み下さい。
(<https://www.ja-ces.or.jp/jsc/omoushikomi/>)

■2020年度「第19回 日本臨床工学技士教育研究会」プログラム(予定)

- 13:00 開会挨拶 司会 小牧市民病院 神戸 幸司 先生
杏林大学 中島 章夫 先生
- ◆【基調講演】
- 13:05 「タスクシフト・シェアで臨床工学技士に課せられた教育・臨床現場での問題点」(仮)
.....公益社団法人 日本臨床工学技士会 萱島 道徳 先生
- ◆【臨床工学技士育成における臨床側からの要望と養成校側からの現状】
- 14:15
- 【臨床側】
1. 「心・血管カテーテル関連業務における現状～臨床実習や就職における必要な準備と知識および今後の業務展望～」
.....静岡県立総合病院 検査部 検査技術・臨床工学室 関本 崇 先生
2. 「臨床実習受け入れを鑑みた、内視鏡業務における現状と展望」
.....NTT 東日本関東病院 内視鏡部 志賀 拓也 先生
- 【養成校側】
1. 「医療技術の進歩に対する教育現場の取り組み(仮)」
.....北里大学 塚尾 浩 先生
2. 「新たな業務領域における教育の現状(仮)」
.....新潟医療福祉大学 浅井 孝夫 先生
- 15:35 (休憩)
- 15:45 ◆総合討論
- 16:30 閉会挨拶

■お問い合わせ

公益社団法人 日本臨床工学技士会 JACE研修センター

URL : <https://www.ja-ces.or.jp/jsc/inquiry/>